

〔発行所〕福岡空港調査連絡調整会議（ニュース発行事務局）
〒812-8577 福岡市博多区東公園7-7（福岡県空港対策局空港計画課内）
TEL:092-643-3172 FAX:092-643-3217

福岡空港調査連絡調整会議ホームページ <http://www.fukuokakuko-chosa.org/>

トピック 福岡空港調査PI(ステップ3)の終了

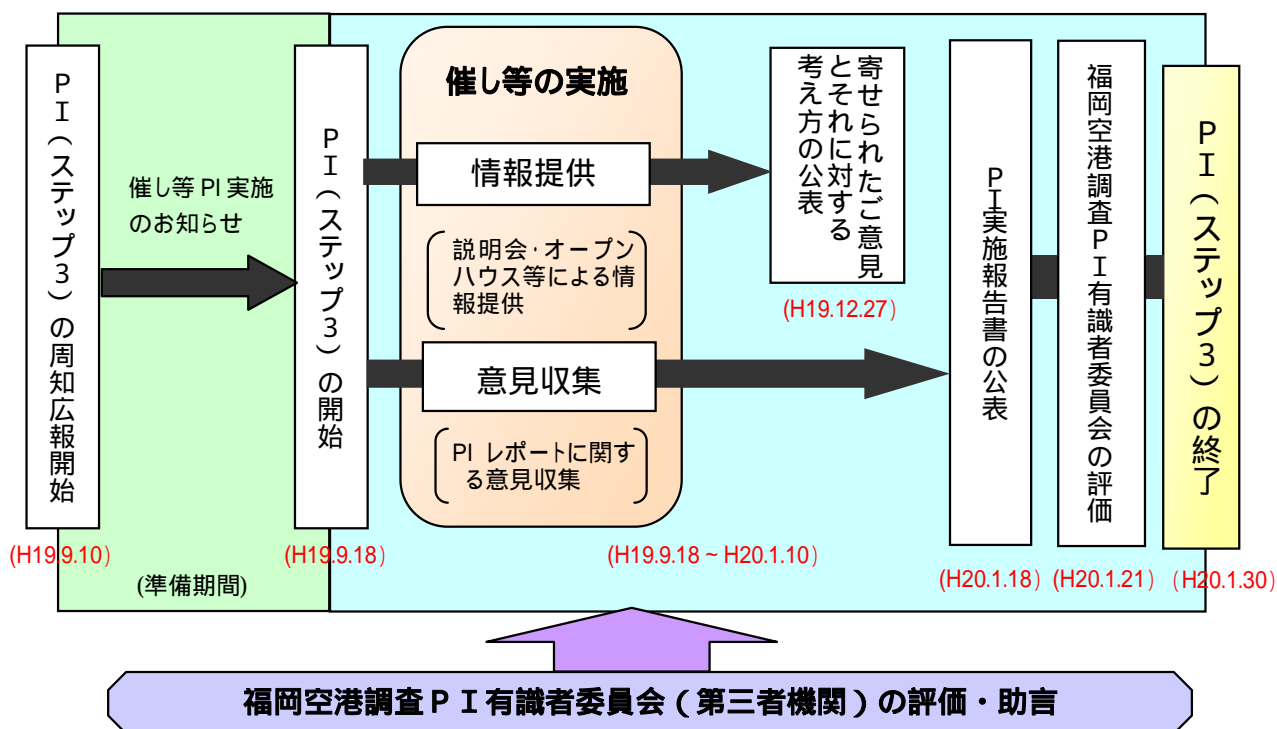
平成20年1月30日の福岡空港調査連絡調整会議において、平成19年9月から実施してまいりました福岡空港の総合的な調査に係るPI(ステップ3)を終了することといたしました。

平成19年度 第2回福岡空港調査連絡調整会議の開催

平成20年1月30日に平成19年度第2回福岡空港調査連絡調整会議が開催され、福岡空港の総合的な調査に係るPI(ステップ3)の終了についての審議が行われました。

会議では、PI(ステップ3)の活動成果をとりまとめた実施報告書や福岡空港調査PI有識者委員会の「PI活動の実施は適切なものであり、当初の目標は達成された。」との評価が報告され、審議の結果、PI(ステップ3)を終了することといたしました。

今後は、有識者委員会からの助言(4ページ参照)やみなさんからいただいたご意見などを踏まえ、PI(ステップ4)「対応案の比較評価と方向性(案)」の実施に向けた準備を進めてまいります。今後ともみなさんの積極的なご参加をお願いいたします。



PI(ステップ3)の実施内容(概要)

福岡空港調査PI(ステップ3)で実施した活動内容

(1)周知広報活動

新聞広告、雑誌広告、ラジオ広告、テレビ広告などメディアを活用するとともに、行政広報誌への掲載や、福岡空港や福岡県内外主要駅にてチラシ配布を行いました。

表-1 福岡空港調査PI(ステップ3)における周知広報活動

手法	実施内容
新聞広告	3紙 (半5段、9/11)
雑誌広告	2誌 (ぐらんざ9/20、リビング福岡9/22)
ラジオ広告	2局 20本(9/18～10/16) 107本(英語、中国語、韓国語、9/20～9/30)
ラジオ放送	2局 (9/18、9/24)
テレビ広告	3局 54本(9/23～9/29)
テレビ番組	2局 (10/7、10/26)
チラシ配布	90,000部配布
ポスター配布	1,100部配布
行政だより 配布等	・九州地方整備局情報誌 約6,800部配布 ・福岡県だより 約200万部配布 ・ふくおか市政だより 約67万部配布 ・J:COM福岡、FCV (10/5～10/11)
国際交流機 関広報誌	2誌 レインボー 8,000部配布(英語、中国語、韓国語) こくさいひろば 8,500部配布(英語、中国語、韓国語)



チラシ(表、裏)



テレビ広告(9/23～29)

(2)PIレポートに関する情報提供及び意見収集

平成19年9月18日より福岡空港の総合的な調査に係るPI(ステップ3)に関する情報提供と意見収集を実施しました。

表-2 PIレポート(ステップ3)に関する情報提供及び意見収集

手法	実施場所・実施日
資料配布	75,000部配布
インフォメーションコーナー	4ヶ所開設、訪れた方 3,253人(福岡空港 9/18～1/10)
ホームページ	14,701アクセス(9/10～1/10)
説明会	6回開催、参加された方 192人
出前説明会	25回開催、参加された方 1,178人
懇談会	12回開催、参加された方 178人
公開懇話会	3回開催(10/24、10/31、11/7)
オープンハウス	8ヶ所(2日/箇所)、訪れた方 4,927人
空港見学会	1回開催、参加された方 37人(10/21)
意見発表会	1回開催、発表者 11人、参加された方 136人(11/5)



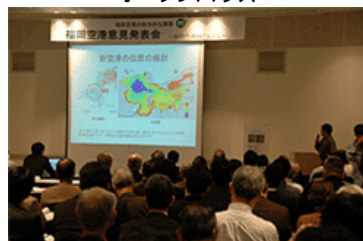
公開懇話会



オープンハウス

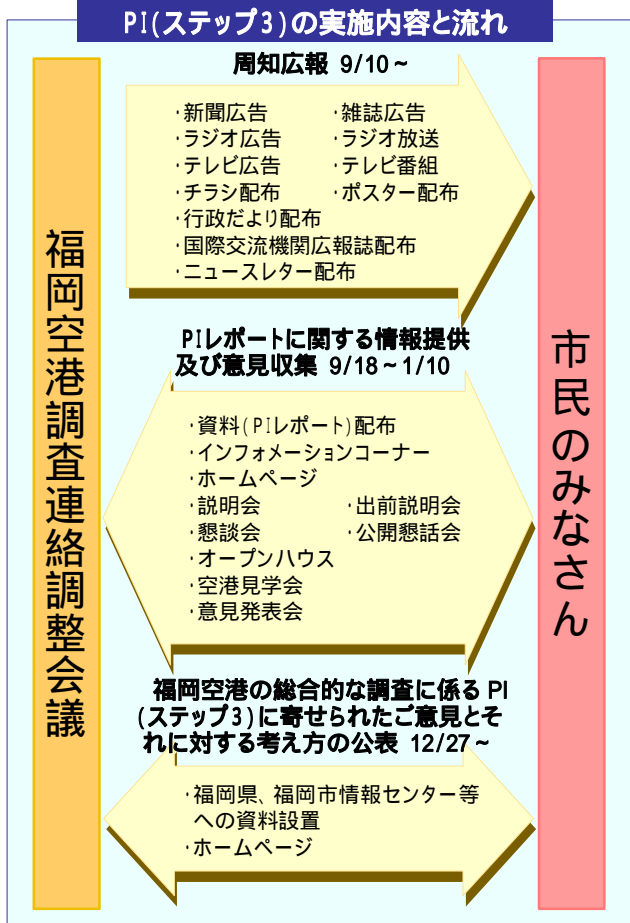


空港見学会



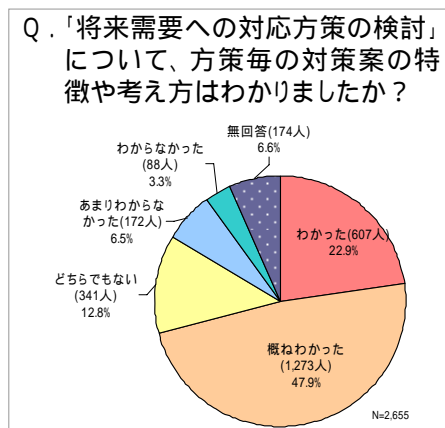
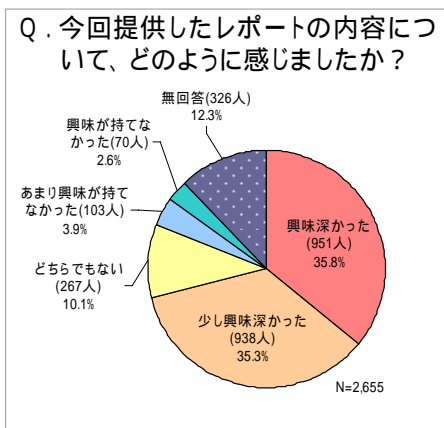
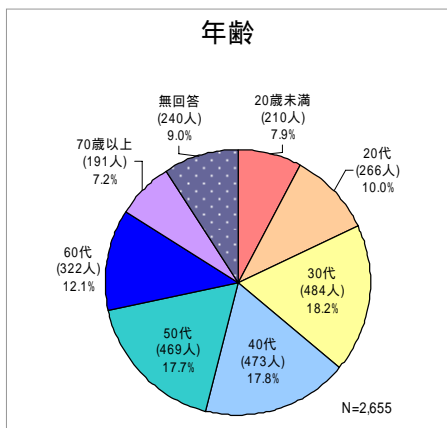
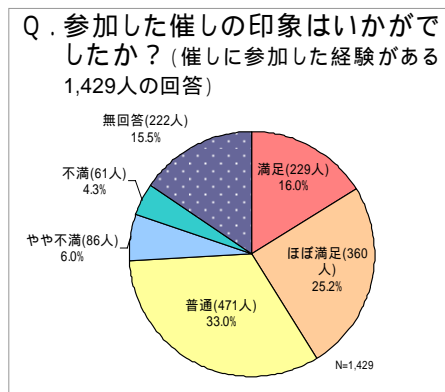
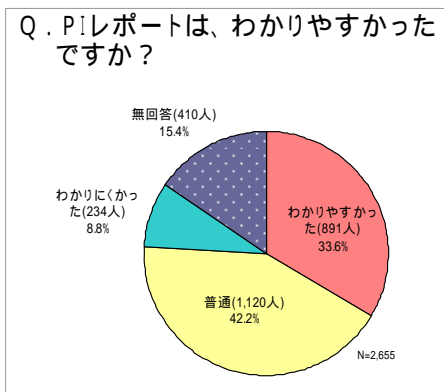
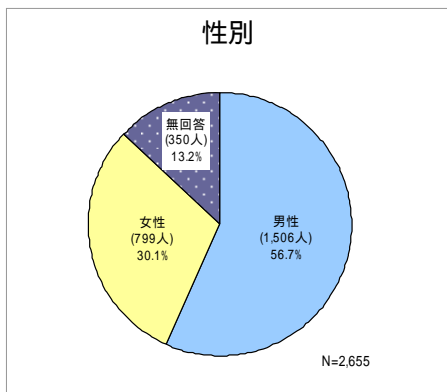
意見発表会

PI(ステップ3)の実施内容と流れ



福岡空港調査PI（ステップ3）活動を通じて寄せられたご意見

配布した意見記入はがきやホームページ等により、**2,655人**の方から**7,933件**のご意見が寄せられました。



< 記述意見 >

意見記入はがき等で寄せられたご意見については、次のとおり内容毎に分類し整理しています。

区分	意見		意見の概要	
	分類	件数		
ステップ3	将来需要への対応方策について	近隣空港との連携	908件	国際線や貨物、離島便、自衛隊等を近隣空港に移設を求める利用制限型に関する意見や連絡バスやアクセス鉄道の設置、近隣空港の着陸料の軽減や近隣空港までのアクセス費用の軽減、近隣空港の路線・便数の拡充などの需要誘発型に関する意見がありました。
		現空港における滑走路増設	1,149件	現空港の利用者利便性の高さに関する意見や周辺への騒音や安全性を危惧する意見、建設費や借地料、環境対策費の費用に関する意見、用地買収の困難性に関する意見などがありました。
		新空港	1,805件	新空港については、アクセス利便性の低下や自然環境への影響、高額な建設費について懸念する意見がありました。一方、現空港の需給逼迫や福岡空港の役割、現空港の騒音、安全性から新空港の必要性に関する意見もありました。
		対応方策全般	1,085件	空港能力や現空港の有効活用、需要予測の精度、他の交通機関の利用も含めた交通対策等、対応方策全般に関する意見が多数ありました。
		その他	469件	
	将来対応方策の評価の視点について	1,839件	評価の視点については、主な意見として、今後の航空需要とその対応についての意見、現空港における滑走路増設や新空港の場合のアクセス利便性や周辺環境への影響についての意見、今後のアジアとの関係、福岡・九州の将来像を見据えた上での評価についての意見、対応方策に要する費用についての意見等、5つの評価の視点について、意見がありました。	
	PIについて	406件	周知広報などPRの強化や催しの充実などへの意見、PIの取り組みを評価する意見、PIレポートがわかりにくい、特定の方策へ誘導しているように見えるなどの意見がありました。	
ステップ4	評価の方法に関する意見	28件	評価の主体についての意見や中・長期的な観点から評価すべきとの意見、方策の組み合わせを検討すべきとの意見がありました。	
	その他	244件		
合計		7,933件		

詳細は、福岡空港調査連絡調整会議ホームページ、関係行政機関窓口（4ページ下段）でご覧いただけます。

第8回福岡空港調査PI有識者委員会

平成20年1月21日に第8回福岡空港調査PI有識者委員会が開催され、PI（ステップ3）の実施結果に関する評価等が行われました。

<出席者>福岡空港調査PI有識者委員会委員

委員長：石田 東生（筑波大学大学院システム情報工学研究科教授）
杉尾 政博（西日本新聞社特別顧問）
竹林 幹雄（神戸大学大学院工学研究科准教授）
山本 智子（弁護士）
（藤田委員（公認会計士）は、所用のため欠席）



<主な内容>

PI（ステップ3）実施結果に関する評価

平成20年1月25日

福岡空港調査連絡調整会議 御中

福岡空港調査PI有識者委員会
委員長 石田 東生

福岡空港の総合的な調査に係るPI(ステップ3)の実施結果
に関する評価等について

福岡空港の総合的な調査に係るPI(ステップ3)の実施結果について、平成20年1月21日に当委員会を開催し、平成20年1月18日に提出された「福岡空港の総合的な調査に係るPI(ステップ3)実施報告書」及び当委員会が行った実施状況把握に基づき、下記の通り評価及び助言を行うことを決定したので通知します。

記

1 評価
PI活動の実施については、PI実施計画(ステップ3)に則って、適正な時間管理のもと中立・公正に、十分な周知広報の実施、多様で適切なPI手法の選定、わかりやすい情報の提供、及び収集した意見とそれに対する考え方を公表したものと認められることから、適切なものであったと評価します。
また、情報が市民等に十分に提供され、市民等から幅広く意見が収集されたと考えられるため、PI(ステップ3)の当初の目標は達成されたと評価します。

2 助言
1) 周知広報については、その目的に応じてより効果が得られるような時期や媒体を検討すること
2) PI手法については、継続的に実施してきた催しの改善や新たな試みにより市民相互のコミュニケーションの実現など成果があったと認められるが、空港の利用特性を考慮しつつ、市民等からより多くの意見を収集できるよう今後とも多様で適切なPI手法の選定に努めること
3) 市民等からの意見については、過去のステップに比べ意見の収集状況が良好になってきたことが認められるが、さらに多くの市民等から意見を収集できるよう努めること
また、市民等へのPIの浸透に努めるとともに、その状況を勘案しながらPIの実施をすること
4) 収集した意見のうちPIに反映したものについては、そのことが分かるよう情報提供を行うこと
また、寄せられたご意見に対する福岡空港調査連絡調整会議としての考え方を整理する際は、市民等へ誤解を与えないよう配慮すること

*添付資料
・PI実施状況把握活動報告

PI(ステップ3)の実施結果についての審議が行われ、その結果、「PI活動はPI(ステップ3)実施計画に則った適切なものであり、実施計画で掲げた当初の目標が達成された」と評価されました。また、次のステップ4へ向け以下のような助言が付けられました。

1) 周知広報については、その目的に応じてより効果が得られるような時期や媒体を検討すること

2) PI手法については、継続的に実施してきた催しの改善や新たな試みにより市民相互のコミュニケーションの実現など成果があったと認められるが、空港の利用特性を考慮しつつ、市民等からより多くの意見を収集できるよう今後とも多様で適切なPI手法の選定に努めること

3) 市民等からの意見については、過去のステップに比べ意見の収集状況が良好になってきたことが認められるが、さらに多くの市民等から意見を収集できるよう努めること

また、市民等へのPIの浸透に努めるとともに、その状況を勘案しながらPIの実施をすること

4) 収集した意見のうちPIに反映したものについては、そのことが分かるよう情報提供を行うこと

また、寄せられたご意見に対する福岡空港調査連絡調整会議としての考え方を整理する際は、市民等へ誤解を与えないよう配慮すること

PI(ステップ3)の実施結果に関する有識者委員会からの文書

福岡空港調査PI有識者委員会の会議は傍聴することができます。今回の会議にも44名の方が来場されました。

福岡空港調査連絡調整会議の活動情報については、ホームページでもご確認いただけます。

福岡空港調査 検索 

事務局から

福岡空港調査連絡調整会議ニュース第10号をお届けします。みなさんのご意見ご感想をニュース事務局までお寄せ下さい。このニュースは福岡空港調査連絡調整会議ホームページ(<http://www.fukuokakuko-chosa.org/>)にも掲載しています。

福岡空港調査連絡調整会議・関係行政機関



国土交通省九州地方整備局（空港PT室）
〒810-0074 福岡市中央区大手門2-5-33
TEL:092-752-8601 FAX:092-724-2480
<http://www.pa.qsr.mlit.go.jp>



福岡県（空港対策局空港計画課）
〒812-8577 福岡市博多区東公園7-7
TEL:092-643-3172 FAX:092-643-3217
<http://www.pref.fukuoka.lg.jp>



国土交通省大阪航空局(空港企画調整課)
〒540-8559 大阪市中央区大手前4-1-76
TEL:06-6949-6469 FAX:06-6949-6218
<http://www.ocab.mlit.go.jp>



福岡市（総務企画局空港将来方策担当）
〒810-8620 福岡市中央区天神1-8-1
TEL:092-711-4102 FAX:092-733-5582
<http://www.city.fukuoka.jp>